慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	編集後記
Sub Title	
Author	藤原, 淳一郎(Fujiwara, Junichiro)
Publisher	慶應義塾大学大学院法学研究科
Publication year	1991
Jtitle	法學政治學論究 : 法律・ 政治・ 社会 (Hogaku seijigaku ronkyu : Journal of law and political studies). No.11 (1991. 12) ,p.196- 196
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10086101-00000011-0196

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

十一　投稿規程の請求・投稿申込・論文提出受付窓口

直接の場合　慶應義塾大学三田教務部一・二番窓口

郵送の場合　〒一〇八　東京都港区三田二―一五―四五
慶應義塾大学教務部法学部係

なお、郵送で投稿規定を請求する場合は、封書で表面左下に「論究投稿規程請求」と記入し、返信用封筒（長形三号を使用。宛先記入の上、切手七二円を貼付）を同封すること。

十二　問合せ先（封書に限る）

〒一〇八　東京都港区三田二―一五―四五
慶應義塾大学法学部研究室内
藤原淳一郎

表面左下に「論究問合せ」と記入し、返信用封筒（宛先記入の上、切手六二円を貼付）を同封すること。

〔編集後記〕

まず今号の応募状況を記すと、当初の投稿希望が二一件、論文提出が七件、（条件付き合格を含む）最終合格が六件であった。

本年の大相撲名古屋場所の話題は、何と言っても史上最年少小結び貴花田の活躍であり、早くも往年の双葉山の再来との絶賛の声もあがり、貴花田らの台頭を目にして「体力、気力の限界を感じた」として次世代にバトンタッチしていった横綱千代の富士の目に狂いはなかったと思われた。しかし関脇昇進後の秋場所は、貴花田健闘したとは言え名古屋場所のように甘くはなかった。大きな目でみれば、潮流としては若花田・貴花田兄弟が角界において一定の役割を担うことは疑いないだろう。

社会科学の世界では、相撲と違って誰の目にも勝負がわかるものでもないし、扱う対象の特殊性から、年輪とともに深みや持味が発揮されるという側面もあるため、相撲の世界とは大きく異なる。そうは言っても、当『論究』によって、若花田・貴花田のようなプリンスないしプリンセスが育まれることを期待しているのは筆者のみではなかろう。

（藤原淳一郎・記）